

2015年6月23日
日本ケロッグ合同会社

食育月間にちなんだ親子向け無料イベント「ケロッグ ハッピーモーニング」開催レポート 朝食の専門家・ケロッグが来場の親子約 15,000 人に“朝食の大切さ”を啓発 イベント期間中に提供した試食シリアル 1 食につき 10 円・総額 85,850 円をフードバンクへ寄付

シリアル食品の世界シェアトップブランド「ケロッグ」を日本国内で展開する日本ケロッグ合同会社（本社：東京都港区、代表職務執行者社長：井上ゆかり）は、6月20日（土）・21日（日）の2日間、二子玉川ライズ ガレリアで親子向けの無料イベント「ケロッグ ハッピーモーニング」を開催しました。イベント開催期間中、会場には親子連れを中心に約15,000人の来場者が集まり、「朝食から元気と笑顔を!」をテーマに実施された様々な催しに参加、朝食の大切さとシリアルの栄養について楽しく学びました。



■ 食育をテーマに、親子で楽しめるステージイベントや各種コーナーを展開

このイベントは、100年以上にわたって“朝食を通じた心とからだの健康”を研究し続けてきた朝食の専門家・ケロッグが、食育月間である6月に“朝食から元気と笑顔を!”をテーマに開催したものです。イベントが行われた週末の2日間、二子玉川ライズにはショッピングなどを楽しむ家族連れが多く訪れており、食育をテーマにしたクイズ形式のステージイベントや会場内に設置されたパネル展示などを通して、朝食の大切さとシリアルの栄養について親子で楽しく学んでいる様子が見られました。

また、お子様に人気の「コーンフロスティ」でおなじみのキャラクター“トニー・ザ・タイガー”もイベントに登場し、参加者との記念撮影会を実施するなど、会場を沸かせました。そのほかにも、トニーのイラストが描かれたサンバイザーのプレゼントや朝食の大切さやシリアルの栄養素を学ぶクイズ&抽選会など様々な催しが行われ、参加者のお母さんからは「クイズ形式で楽しく朝食の重要性を学ぶことができました。親子で朝食や栄養について考えるいい機会となり、今後は栄養バランスをしっかりと考えた朝食で子どもを一日を元気にスタートさせたいと思います」などの声が聞かれました。

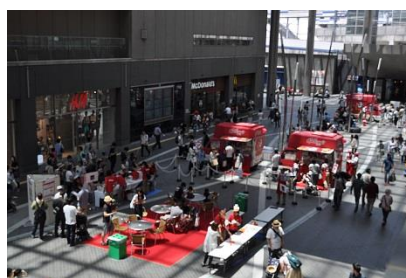
■ シリアルの無料試食コーナーも展開！シリアル 1 食につき 10 円をセカンドハーベスト・ジャパンに寄付

イベント会場には「ケロッグ『朝から元気』シリアルカー」が3台出動し、「コーンフロスティ」「厳選素材 フルーツグラノラ」「オールブラン ブランフレーク プレーン」の人気シリアル3種を牛乳またはヨーグルトと一緒に試食できるコーナーも展開、2日間で合計**8,585食の試食**を来場者に提供しました。

さらに、ケロッグが2013年よりグローバルで実施している、世界中で食料を必要としている子どもたちやそのご家族を支援する取り組み「Breakfasts for Better Days™」の一環として、当イベント中に提供された試食用シリアル1食につき10円・総額85,850円を、日本初のフードバンクであるセカンドハーベスト・ジャパンへ寄付します。セカンドハーベスト・ジャパンは、食品企業から食品の寄贈を受け、児童養護施設をはじめとする各種福祉施設、生活困窮者の方々等へ食品を届ける活動を行っており、日本ケロッグは、今後も食品サポーターとして同団体の支援を続け、一人でも多くの方々へ朝食を提供するサポートを続けてまいります。



【イベント会場の様子】



世界シェア No.1 のシリアルメーカー “ケロッグ” について

ケロッグ社 (Kellogg Company) は、取り扱う食品とブランドを通して、世界に豊かさと楽しさをもたらすことを使命としています。

1894年にケロッグ社の創設者である W.K.ケロッグが米国ミシガン州バトルクリークにおいて、保養所の人々のために食物繊維が豊富な穀物や大豆を材料に、食べやすく栄養が豊富な食品としてシリアルの原形となる「グラノーズ」を発明してから 1 世紀以上を経た現在では、180 カ国以上で事業を展開する世界的な食品メーカーとなっています。2014年の売上高は 146 億ドルで、シリアルのメーカーとしては世界第 1 位、クッキー、クラッカー、スナックのメーカーとしては世界第 2 位の規模を誇ります。

日本ケロッグと製品ラインナップについて

日本ケロッグは、100 年以上にわたって「朝食を通じた心とからだの健康」を研究し続けてきた朝食の専門家「ケロッグ」の基本精神を受け継ぎ、1962年に米国ケロッグ社 100%出資の日本法人として設立されました。以来半世紀以上にわたって、太陽と大地の恵みを受けて育った、玄米、小麦、大麦、とうもろこしなどの穀物のエネルギーと、バランスのよい栄養がたっぷり詰まったシリアルを日本の朝の食卓にお届けすることを通じて、お客様の気持ちいい一日のスタートを応援しています。「太陽の恵みで、いい一日をスタート。」というキーメッセージのもと、新製品や店頭キャンペーンを展開しています。提供しているブランドは、大人向けには「オールブラン」「玄米フレーク」「フルーツグラノラ」、子ども向けには「コーンフロスティ」「ココくん」など、大人から子ども向けまで、あらゆるターゲットのニーズに応えられる製品ラインアップを誇ります。

ケロッグの朝食提供支援プログラム“Breakfasts for Better Days™”について

ケロッグは、グローバルで展開する CSR 活動の一環として、2013年3月より、「Breakfasts for Better Days™」という朝食提供支援プログラムを開始しました。当プログラムを通じて、2016年末までに、世界中で食料を必要としている子どもたちやそのご家族に 10 億食*のシリアルとスナック（その半数以上は朝食向けの食品）をお届けすることを目標としています。活動初年度の 2013 年度から昨年 2014 年の年末までに各国のケロッグから寄贈した自社製品は合計で 9 億食に達し、このうち 5 億食は朝食向けの食品でした。

<*10 億食という目標値は、1 食あたり 1 オンス（約 28.4g）を基準としています。>

■プレスリリースに関するお問合せ先：

日本ケロッグ広報代理 ブルーカレント・ジャパン株式会社 担当：古川・岩井・渡部(わたなべ)・芳賀(はが)

TEL：03-6204-4141 / FAX：03-6204-4142 / E-mail：Kellogg-info@bluecurrentgroup.com

■ご掲載時のお客様からのお問合せ先：

日本ケロッグ合同会社 お客様相談室フリーダイヤル：0120-500209 <受付：月～金 9:00～17:00 土日祝(祭)日除く>